

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	4	1		活動に応じて3つの部屋を使い分けています。構造化することで、切り替えの助けとなっていました。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	4		1	児童発達支援の利用人数的には、職員配置は満たしていました。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		5		階段は、日常生活の中で昇降の練習となっている部分もあります。過度な場合は、台を置くなど環境調整を心掛けています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	4		1	全ての蛍光灯に飛散防止フィルムと窓には飛散防止、柱には吸収材を巻いています。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	4		1	少ない職員となってしまったので効率よく回せるように改善を図ってきました。話し合いは多く持たれています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		昨年度は、ホームページの課題がありました。今年度リニューアルしています。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		第三者外部評価は実施していませんが、実地指導などの指摘について改善に繋げています。
適切な 支援の 提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2		今年度は職員配置の関係で、研修に参加する事が難しい状況でした。勉強出来る範囲内で個人的に参加出来る研修を受講しています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			アセスメントシートへの記入と発達検査・知能検査など各種検査結果の提出をいただき、モニタリングを丁寧に行うようにしています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		提出された標準化した各種検査結果所見を参考にしながら支援を話し合っています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		個人で考える場合が多いですが、悩んだ際は相談し、話し合いを行っています。
	13	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5			その子の発達課題に応じて、個別指導と小集団指導を組み合わせてプログラムを考えています。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	3	2		平日は、その子に応じた課題を積み上げていきます。休日は、個々の課題と併せて放デイ児童との触れ合いを大切にしています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成しているか	5			集団活動で跟いているものを個別指導で掘り下げて考え、スモールステップでその子に応じて進めていく事を大切に考えています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		児発の担当は1人ですが、午睡担当や活動内容に応じて、他指導員が支援に入る時間を相談しています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	4	1		打ち合わせの時間を作らなくても、普段から気になる点など、自然と話し合う姿勢が見られています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日、個別記録と1日の活動を日誌に記録しています。
	19	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			発達が進み早い場合やよりスモールステップの目標が必要な場合は、計画書の評価設定を1～3ヶ月にし見直しと計画作成をしています。
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか	5			危険のないように、順番を守る・進路方向を一定にする等のルールを提示し、取り組んでいます。
関係機関 や保護者 との連携	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか	5			好きなこと、興味のあるものを課題の教材に取り入れる等、その子に応じて注目しやすく楽しく取り組めるように考えています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	4	1		発達の確認を行い、家庭や保育園幼稚園などの集団生活が送りやすくなるように支援を検討しています。
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	24	園との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの送迎時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			利用開始時に、事業所連絡先と送迎職員名簿を保育園にお渡ししました。送迎時には必ず名札の着用をしています。ご家庭には前日に送迎担当職員名と送迎時刻の確認連絡を入れ保育所に伝えていただいています。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	現在、医療的ケア児は受け入れていませんが、利用児童のリハビリ状況や主治医等の把握はしています。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者に確認をとっているか	5			モニタリング時や変更の場合に、服薬書の提出をお願いしています。
	27	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		保護者を通じて情報書類の提出をいただき、相互理解に努めています。
	28	放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			児童発達支援管理責任者を通して引継ぎを行っています。個別支援計画書や検査結果等を総めた書類や依頼のあったご家庭へは小学校への情報提供書を作成し渡しています。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		開催通知により研修に参加しています。
	30	保育所や認定こども園、児童館等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		3	2	企画自体が難しい状況があり、実現はしていません。公園外出や遠足等を通して触れ合う機会があります。
	31	（地域自立支援など）地域の協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	1	招集が掛れば積極的に参加しますが、事業所からの内容があっても職員配置上出ていく事が難しく提案できなかったことが残念です。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	5			毎日の連絡帳が、写真を掲載できる携帯電話アプリです。活動状況文書と同時掲載で確認いただき共有を図っています。
保護者 への説明 責任等	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時やモニタリング時に行っています。送迎時は時間制限がありますが、モニタリング時は出来るだけ共有時間を確保しています。
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		昨年度開催した「お話し会」は、職員数が安定せずに開催できませんでした。
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に行っています。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談支援は大切に取り組んでいます。内容により外部支援が必要な場合は、分かる範囲で紹介をしています。
	37	子どもの会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2		昨年度開催した「保護者会」は、職員の入れ替わりもあり安定せずに開催出来ませんでした。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情解決については、契約時にお知らせしています。内容により、重要事項説明書を修正する等の対応をしました。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		次月予約票にて発信すると共に、必要に応じてお手紙を作成し配付しています。
	40	個人情報に十分注意しているか	5			
	41	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	5			契約時に説明し、書面に署名をいただいています。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			連絡帳の記載方法や家庭への連絡時間の配慮、病院受診の際の情報伝達を紙に書いて医師に渡してもらう等の配慮をしています。
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1	職員体制的に企画実現が難しい状況にありました。ポスター等は道路から見える向きに貼り、アピールするように心掛けています。
非常時 等の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		年度の早い時期の保護者会にて、毎年更新したマニュアルの説明ができると良いかと思います。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			利用している児童が皆まんべんなく参加できるように計画を立てて実施することを心掛けています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			委員会や研修後は報告書を作成し職員共有を図っています。また、啓発のポスターを掲示しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	5			委員会は、法人内事業所合同で開催しています。現在、拘束が必要となる児童はいませんが、必要が生じた場合の説明同意書の準備があります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者を通じて、検査結果の報告と対応指示は受けています。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			所定の書式に記入し、職員間で話し合いが持たれています。

(提出率 100%)